

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成28年10月6日(2016.10.6)

【公表番号】特表2016-505660(P2016-505660A)

【公表日】平成28年2月25日(2016.2.25)

【年通号数】公開・登録公報2016-012

【出願番号】特願2015-545050(P2015-545050)

【国際特許分類】

C 09 D 201/00	(2006.01)
A 61 K 8/41	(2006.01)
C 09 D 7/12	(2006.01)
C 09 D 5/02	(2006.01)
C 08 K 5/17	(2006.01)
C 08 L 101/00	(2006.01)
A 61 Q 19/00	(2006.01)
A 61 Q 5/00	(2006.01)

【F I】

C 09 D 201/00
A 61 K 8/41
C 09 D 7/12
C 09 D 5/02
C 08 K 5/17
C 08 L 101/00
A 61 Q 19/00
A 61 Q 5/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月15日(2016.8.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

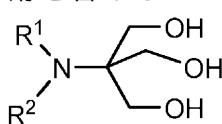
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

凍結融解安定性を配合物に提供するための方法であつて、前記配合物中に凍結融解安定剤を含めることを含み、前記凍結融解安定剤が、式I:



の化合物またはその塩であり、式中、R¹およびR²が、独立して、H、直鎖状もしくは分枝状C₁~C₁₀アルキル、またはC₃~C₁₂シクロアルキルであり、

該配合物がグリコールを任意に含まない、方法。

【請求項2】

前記配合物がパーソナルケア組成物であるか、または結合剤および水を含む水性系の塗料またはコーティングである、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記配合物が、アンモニア、アミノ-2-メチル-1-プロパノール、モノエタノール

アミン、または無機塩基から選択される中和剤をさらに含む、請求項1～2のいずれか1項に記載の方法。

【請求項4】

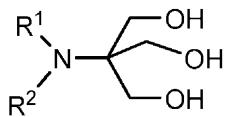
R¹およびR²が、独立して、H、または直鎖状もしくは分枝状C₁～C₄アルキルである、請求項1～3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項5】

前記式Iの化合物が、2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオール、2-(ジメチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、2-(ジエチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、2-(ジプロピルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、または2-[ビス(2-メチルプロピル)アミノ]-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオールである、請求項1～4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項6】

凍結融解安定剤、結合剤、および担体を含み、グリコールを任意に含まない、水性系の塗料またはコーティングであって、前記凍結融解安定剤が、式I：



(I)

の化合物またはその塩であり、式中、R¹およびR²が、独立して、H、直鎖状もしくは分枝状C₁～C₁₀アルキル、またはC₃～C₁₂シクロアルキルである、水性系の塗料またはコーティング。

【請求項7】

R¹およびR²が、独立して、H、または直鎖状もしくは分枝状C₁～C₄アルキルである、請求項6に記載の水性系の塗料またはコーティング。

【請求項8】

前記式Iの化合物が、2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオール、2-(ジメチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、2-(ジエチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、2-(ジプロピルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、または2-[ビス(2-メチルプロピル)アミノ]-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオールである、請求項6～7のいずれか1項に記載の水性系の塗料またはコーティング。

【請求項9】

中和剤をさらに含む、請求項6～8のいずれか1項に記載の水性系の塗料またはコーティングであって、

前記中和剤が、2-アミノ-2-メチル-1-プロパノールであり、

前記凍結融解安定剤が、2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオールまたは2-(ジメチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオールであり、

2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオールまたは2-(ジメチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオールと2-アミノ-2-メチル-1-プロパノールとの重量比が、1:1～5:1である、

水性系の塗料またはコーティング。

【請求項10】

pHが7～13である、請求項6～9のいずれか1項に記載の水性系の塗料またはコーティング。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

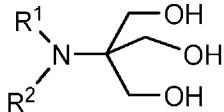
【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

別の態様において、本発明は、凍結融解安定剤、結合剤、担体、および隨意に中和剤を含む水性系の塗料またはコーティングに関し、凍結融解安定剤は、式I：

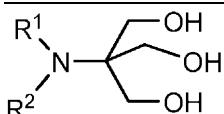


(I)

の化合物またはその塩であり、式中、R¹およびR²は、独立して、H、直鎖状もしくは分枝状C₁～C₁₀アルキル、またはC₃～C₁₂シクロアルキルであり、水性系の塗料またはコーティングはグリコールを含まない。

【本発明1001】

凍結融解安定性を配合物に提供するための方法であつて、前記配合物中に凍結融解安定剤を含めることを含み、前記凍結融解安定剤が、式I：



(I)

の化合物またはその塩であり、式中、R¹およびR²が、独立して、H、直鎖状もしくは分枝状C₁～C₁₀アルキル、またはC₃～C₁₂シクロアルキルである、方法。

【本発明1002】

前記配合物がグリコールを含まない、本発明1001の方法。

【本発明1003】

前記配合物がパーソナルケア組成物である、本発明1001～1002のいずれかの方法。

【本発明1004】

前記配合物が、結合剤および水を含む水性系の塗料またはコーティングである、本発明1001～1002のいずれかの方法。

【本発明1005】

前記配合物が、中和剤として2-アミノ-2-メチル-1-プロパノールをさらに含む、本発明1004の方法。

【本発明1006】

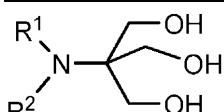
R¹およびR²が、独立して、H、または直鎖状もしくは分枝状C₁～C₄アルキルである、本発明1001～1005のいずれかの方法。

【本発明1007】

前記式Iの化合物が、2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオール、2-(ジメチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、2-(ジエチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、2-(ジブロピルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール、または2-[ビス(2-メチルプロピル)アミノ]-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオールである、本発明1001～1006のいずれかの方法。

【本発明1008】

凍結融解安定剤、結合剤、および担体を含む水性系の塗料またはコーティングであつて、前記凍結融解安定剤が、式I：



(I)

の化合物またはその塩であり、式中、R¹およびR²が、独立して、H、直鎖状もしくは分

枝状C₁～C₁₀アルキル、またはC₃～C₁₂シクロアルキルである、グリコールを含まない、水性系の塗料またはコーティング。

[本発明1009]

中和剤をさらに含み、前記凍結融解安定剤が、2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオールまたは2-(ジメチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオールであり、前記中和剤が、2-アミノ-2-メチル-1-プロパノールである、本発明1008の水性系の塗料またはコーティング。

[本発明1010]

2-アミノ-2-(ヒドロキシメチル)プロパン-1,3-ジオールまたは2-(ジメチルアミノ)-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオールと2-アミノ-2-メチル-1-プロパノールとの重量比が、1:1～5:1である、本発明1009の水性系の塗料またはコーティング。